

本調査は、本年1月以降、訓子府町から転出された方を対象にアンケート調査をお願いするものです。

まち・ひと・しごと創生に関するアンケート調査のご協力をお願い

日頃より本町の町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本町では、少子高齢化に対応し、産業の発展、医療、福祉、子育て支援や住環境などの充実により、人口の減少に歯止めをかけるために、平成27年に策定した訓子府町まち・ひと・しごと創生総合戦略という計画が令和2年3月で終了します。

今回のアンケート調査は、令和2年4月からの第2期計画を策定するにあたり、訓子府町が人口を維持し発展していくために、平成31年1月以降、本町から転出された方を対象にご意見をお聞きし、新しい計画に役立てるために行うものです。

なお、集計結果は統計的に処理し公表させていただきますが、個人に関する情報が公表されることはありません。

また、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

本アンケート調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和元年11月

訓子府町長 菊池一春
(公印省略)

記入にあたってのお願い

- 1 回答は、封筒の宛名の方をお願いします。(宛名の方が答えられない場合は、代理の方が宛名の方に聞き取りして回答願います。)
- 2 各項目について、実感していること、考えていることをお答えください。
- 3 回答は、あてはまる番号に○をつけるか、具体的に記入してください。
なお、複数回答もございますので、○は指定した個数までつけてください。
「3つまで」の場合は、1つまたは2つでもかまいません。
- 4 ご記入後は、回答用紙を同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
令和元年12月13日(金)までにご投函ください。

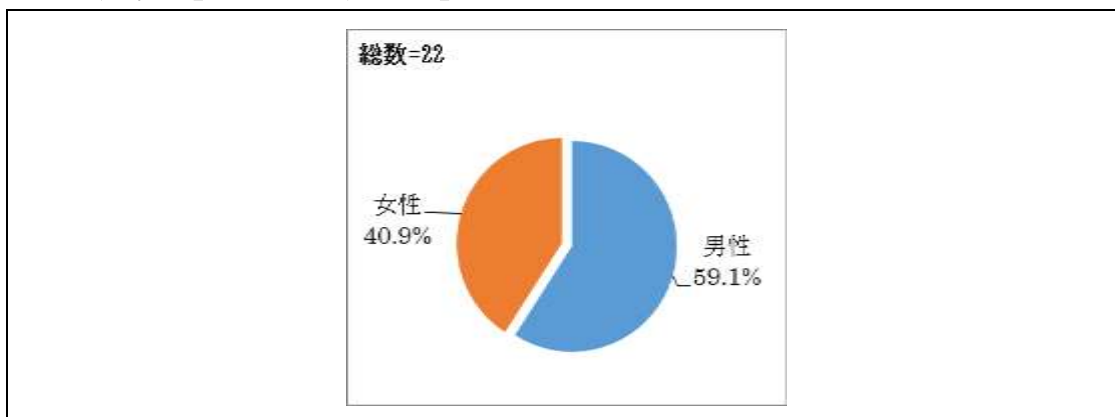
※ ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

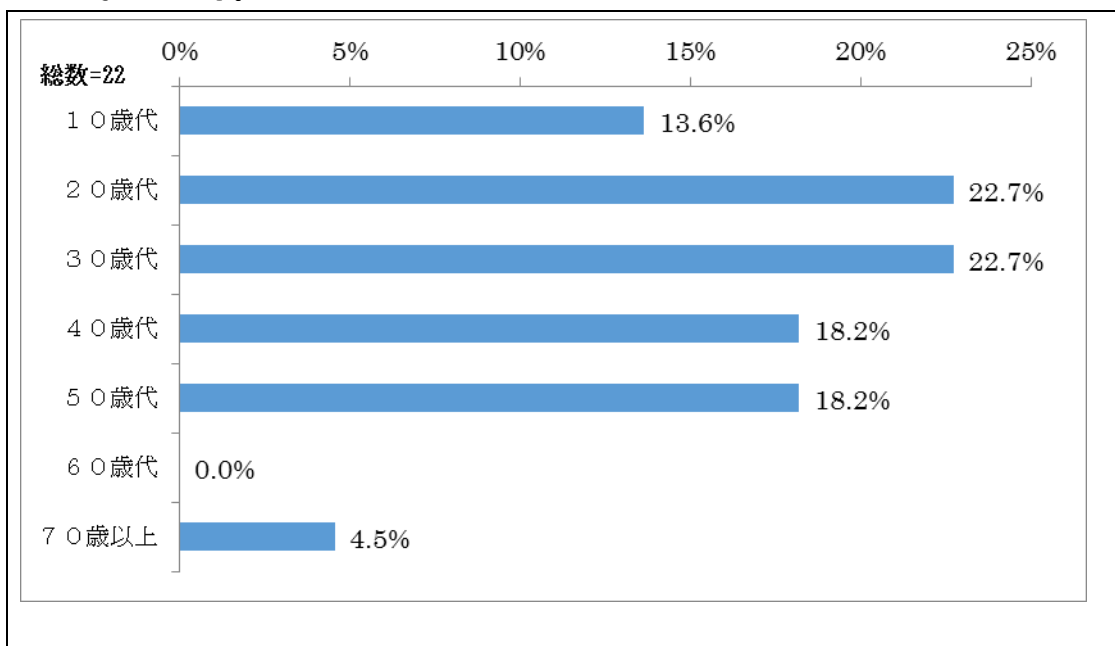
訓子府町役場元気なまちづくり推進室
〒099-1498
訓子府町東町398番地
TEL 0157-33-5008

あなたのことについておうかがいします**問1 回答者の性別 (SA)**

性別は、「男性」が59.1%、「女性」が40.9%となっている。

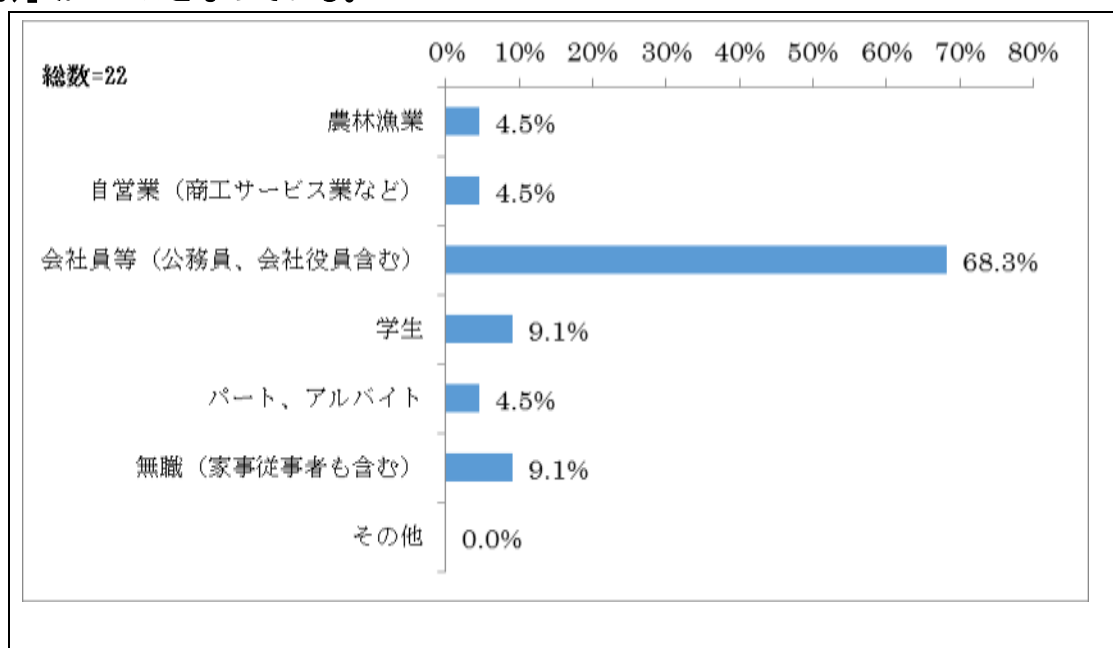
**問2 回答者の年齢**

年齢は、「20歳代」「30歳代」が最も多く22.7%、次いで「40歳代」「50歳代」が18.2%となっている。



問3 回答者の職業(SA)

職業は、「会社員等」が最も多く 68.3%、次いで「学生」と「無職（家事従事者も含む）」が 9.1%となっている。

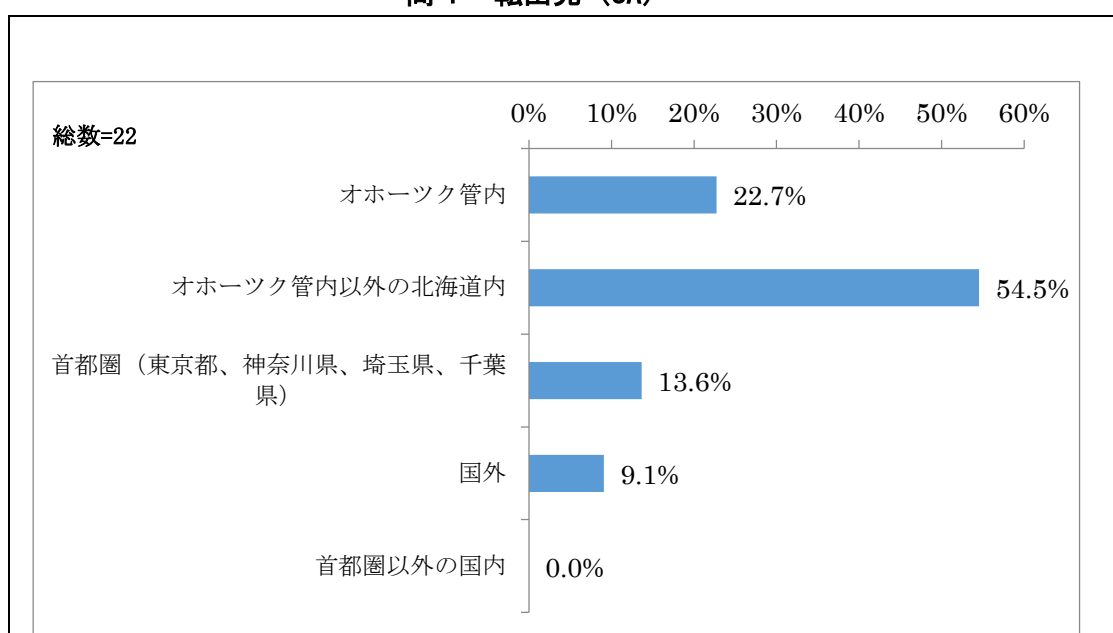


訓子府町からの転出前後の状況についておうかがいします

問4 転出先について、あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。
 なお、詳しい転出先をお書きいただける場合は、ご記入ください。

転出先は、「オホーツク管内以外の北海道内」が最も多く54.5%、次いで「オホーツク管内」が22.7%となっている。

問4 転出先 (SA)



詳しい転出先

	北見市	札幌市
票数	4	5
構成率	18.2%	22.7%

- 1 オホーツク管内 2 オホーツク管内以外の北海道内
 3 首都圏 (東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)
 4 首都圏以外の国内
 5 国外 ()

問5 家族構成について、訓子府町在住時と転出後（現在）で、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

家族構成は転出後、単身世帯 54.5%と最も多く、夫婦と子と親は 4.5%と最も減っている。

問5 転出前の家族構成								回答数22
	単身世帯	夫婦のみ	夫婦と子	夫婦と子と親	1人親と子	1人親と子と親	その他	
票数	6	1	5	5	3	0	2	
構成率	27.3%	4.5%	22.7%	22.7%	13.6%	0.0%	9.1%	
転出後の家族構成								回答数22
	単身世帯	夫婦のみ	夫婦と子	夫婦と子と親	1人親と子	1人親と子と親	その他	
票数	12	2	5	1	1	0	1	
構成率	54.5%	9.1%	22.7%	4.5%	4.5%	0.0%	4.5%	

問6 居住の状況について、訓子府町在住時と転出後（現在）で、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

転出前は、「公営住宅、社宅、官舎等」が 54.5%と最も多く、次いで持ち家が 41.0%だったが、転出後は、「民間借家」が最も多く 59.1%、次いで「公営住宅、社宅、官舎等」が 27.3%となっている。

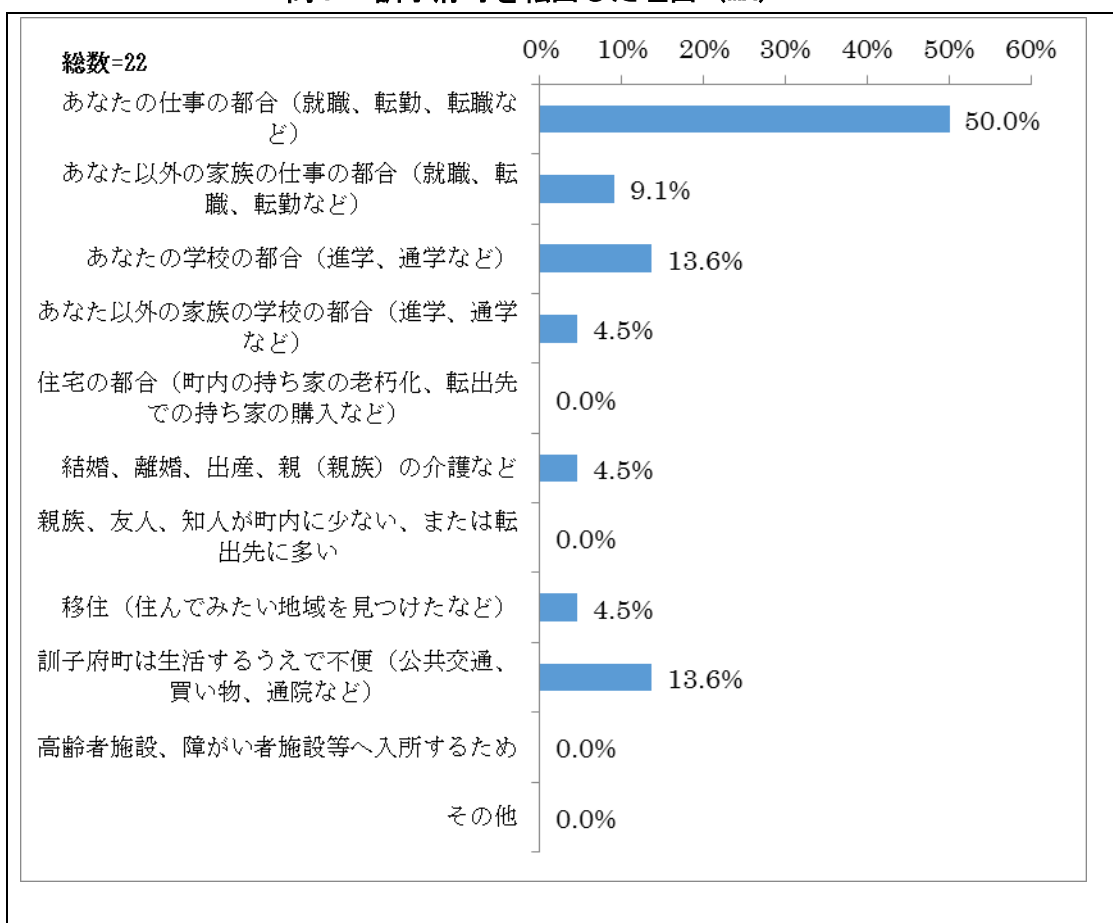
問6 転出前後の居住 (SA)

問6 転出前の居住					回答数22
	持ち家	公営住宅、社宅、官舎等	民間借家	その他	
票数	9	12	0	1	
構成率	41.0%	54.5%	0.0%	4.5%	
転出後の居住					回答数22
	持ち家	公営住宅、社宅、官舎等	民間借家	その他	
票数	3	6	13	0	
構成率	13.6%	27.3%	59.1%	0.0%	

問7 訓子府町を転出された主な理由について、あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

転出した理由は、「あなたの仕事の都合（就職、転勤、転職など）」が50.0%と最も多く、次いで「あなたの学校の都合（進学、通学など）」「訓子府町は生活するうえで不便（公共交通、買い物、通院など）」が13.6%となっている。

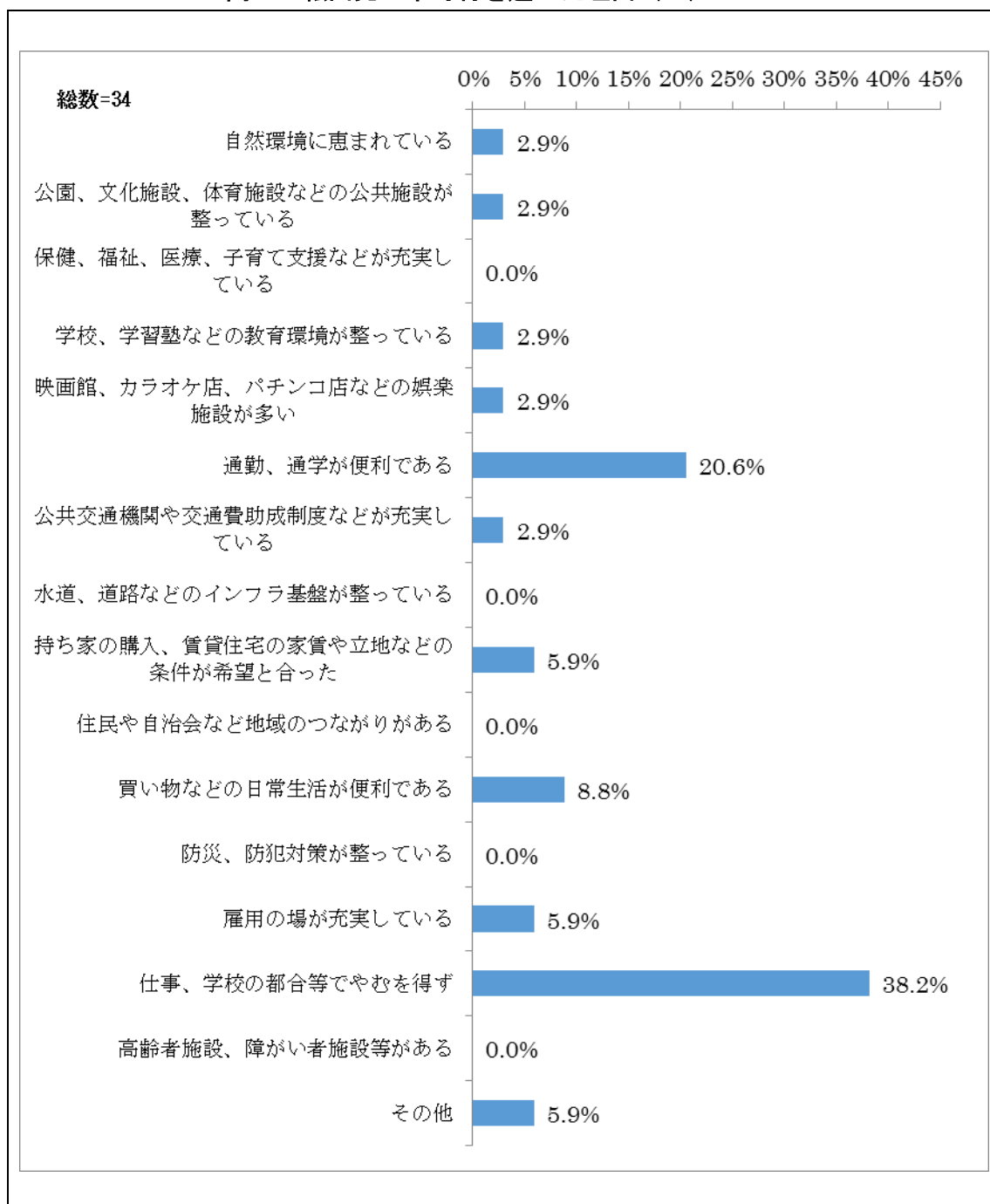
問7 訓子府町を転出した理由（MA）



問8 転出先の市町村を選んだ理由について、あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

転出先の市町村を選んだ理由は、「仕事、学校の都合等でやむを得ず」が38.2%と最も多く、次いで「通勤、通学が便利である」が20.6%となっている。

問8 転出先の市町村を選んだ理由 (MA)

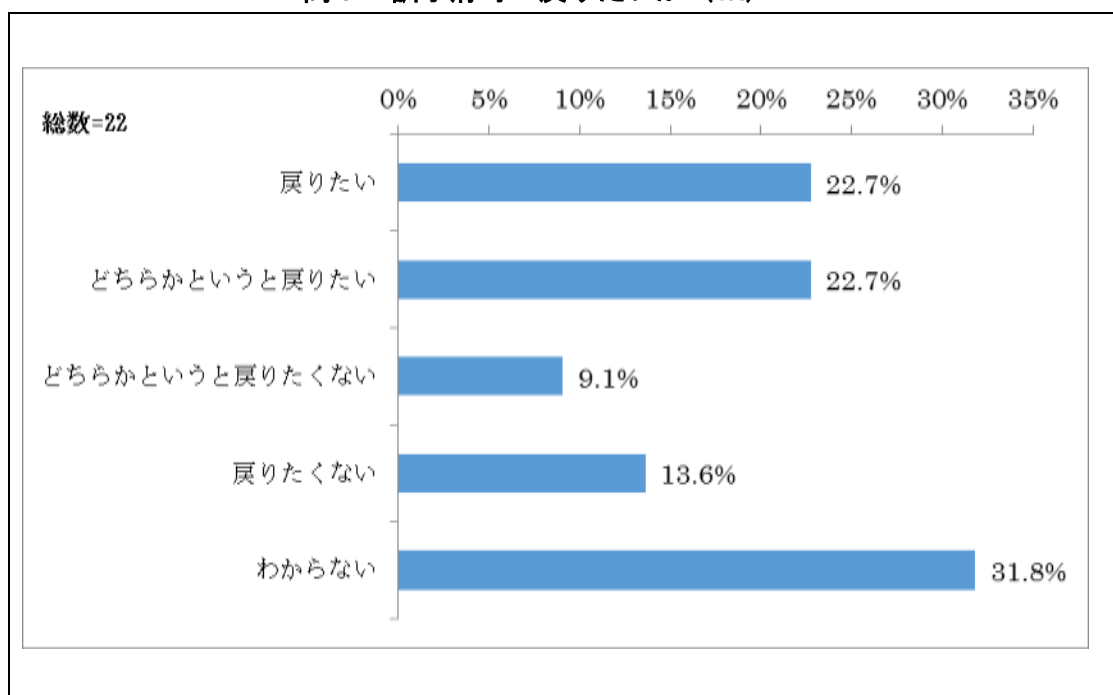


訓子府町についておうかがいします

問9 もし機会があれば、訓子府町に戻りたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

訓子府町に戻りたいかは、「わからない」が31.8%と最も多く、次いで「戻りたい」、「どちらかというに戻りたい」がともに、22.7%となっている。

問9 訓子府町へ戻りたいか (SA)

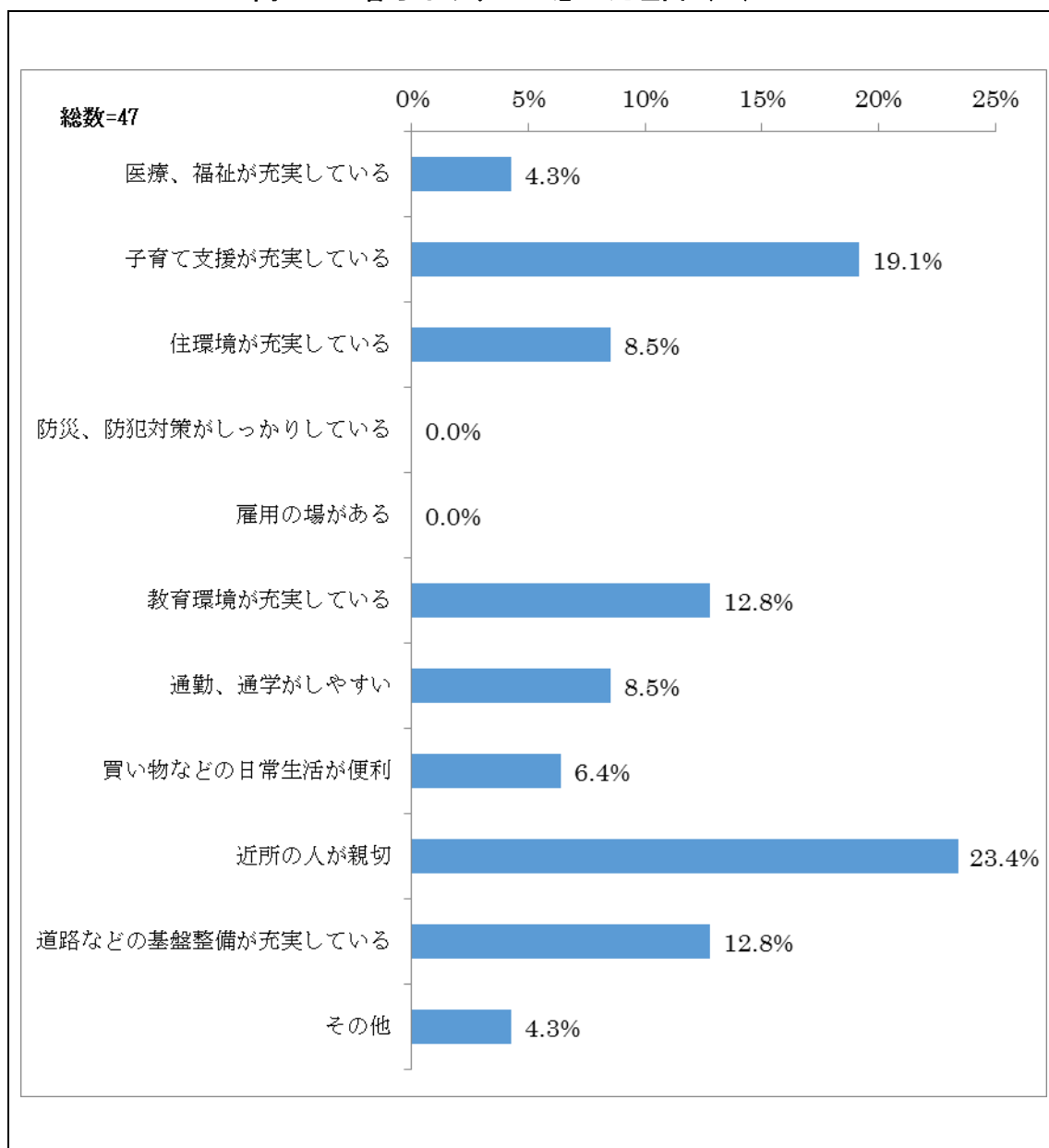


	合計	戻りたい	どちらかというに戻りたい	どちらかというに戻りたくない	戻りたくない	わからない
全体	22	5	5	2	3	7
	100.0%	22.7%	22.7%	9.1%	13.6%	31.8%
性別	男性	2	2	2	1	6
	100.0%	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	46.2%
	女性	3	3	0	2	1
	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	22.2%	11.1%
年齢	10歳代	2	0	1	0	0
	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	20歳代	1	2	0	1	1
	100.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	30歳代	1	3	0	0	1
	100.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	40歳代	0	0	1	1	1
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
	50歳代	1	0	0	1	3
	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%
	60歳代	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳代	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問10 訓子府町で「暮らしやすい」と思われたものがありますか。あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

訓子府町で暮らしやすいと思った理由は、「近所の人が親切」が23.4%と最も多く、次いで「子育て支援が充実している」が19.1%となっている。

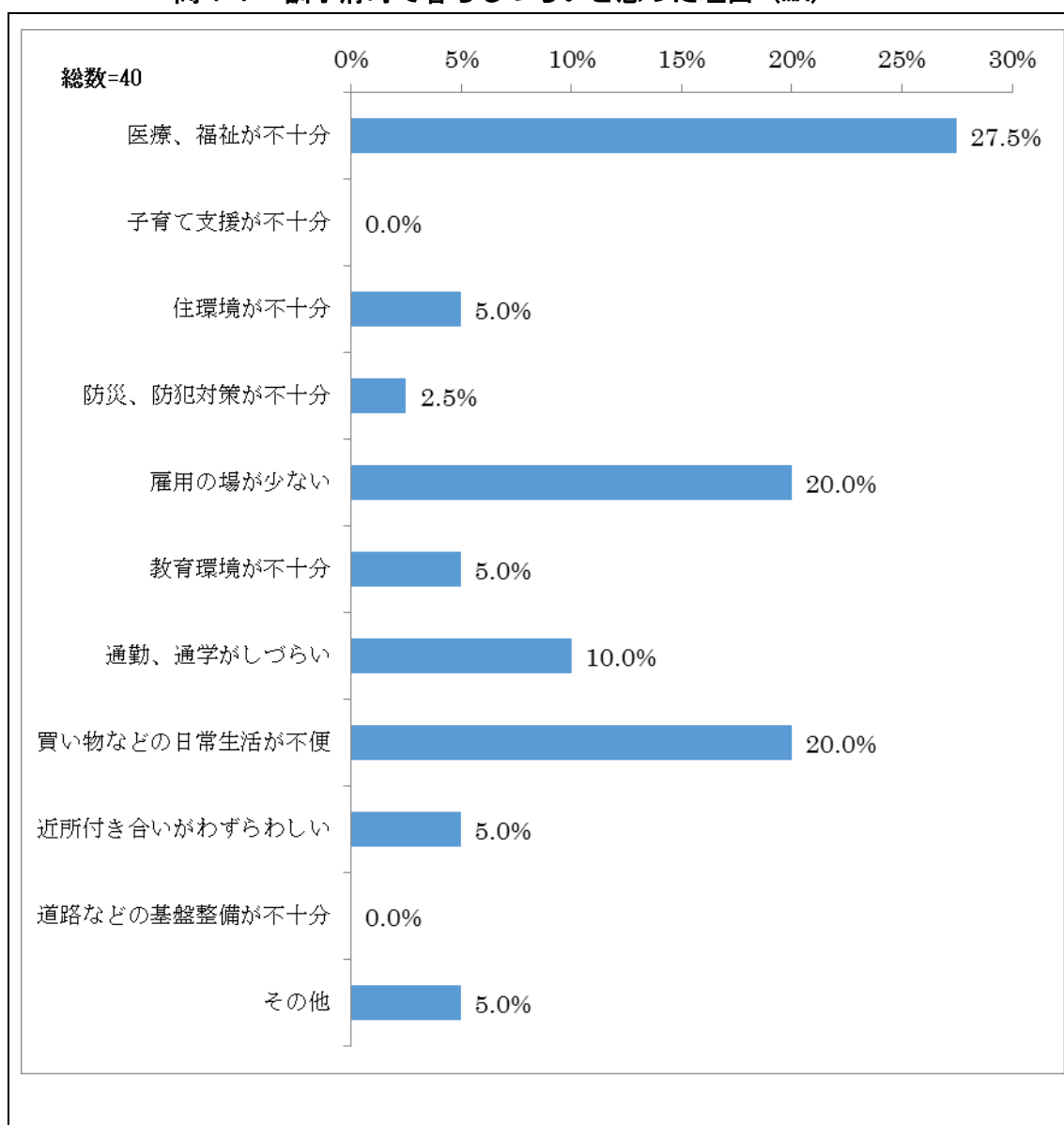
問10 暮らしやすいと思った理由 (MA)




問11 訓子府町で「暮らしづらい」と思われたものはありますか。あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

訓子府町で暮らしづらいと思った理由は、「医療、福祉が不十分」が27.5%と最も多く、次いで「雇用の場が少ない」「買い物などの日常生活が不便」が20.0%となっている。

問11 訓子府町で暮らしづらいと思った理由 (MA)



自由記載 将来にわたって住みやすく魅力的な訓子府町にしていくための、よいアイデアがありましたらご記入ください。



アンケート調査は以上です。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。